

創業スクールを開催しました 受講者8人がビジネスプランを発表

舞鶴商工会議所では、創業を考えている人や創業して間もない人などを対象とした「創業スクール」を9月20日から10月18日までの期間で全5回開催し、8人が受講しました。



8人が受講した創業スクール(9月27日:舞鶴商工会議所)

初回は、久下幸典氏(有幾久鶴代表取締役)から「想いをカタチにするために大切な5つのこと」をテーマにお話しいただきました。2日目からの講義では、中小企業診断士の松野修典氏に創業の心構えやWebマーケティングの進め方、また、戦力となる人材の確保と育成方法などについて指導いただきました。そのほかにも、金融機関と舞鶴市から、補助金や融資などの支援制度が紹介され、受講者は、創業に必要な基礎知識を学びました。

最終日には、受講者がこれまでの講義の中で学んだ内容を基にビジネスプランを作成し発表しました。受講者からは、「実際に計画書を作成することで夢を実現するための大きな一歩に繋がった」などの前向きな感想をいただきました。

舞鶴商工会議所では、創業を目指す皆様を継続して支援します。

舞鶴赤れんがハーフマラソン2022 3年ぶりに現地で開催

～ランナー1,848人が快走～

赤れんが倉庫群や海上自衛隊北吸棧橋、第23航空隊基地など、舞鶴ならではのコースを走る「舞鶴赤れんがハーフマラソン」が、10月9日に開催され、全国各地から、1,848人のランナーが出場しました。

このマラソンは、新型コロナの影響で令和2(2020)年は中止、昨年はオンラインで実施され、今回は3年ぶりにリアル開催されました。

ハーフマラソンの部は、午前9時30分に舞鶴市東体育館横を一斉にスタート。記録を狙う人から景色を眺めながらゆっくりと自分のペースで走る人まで、それぞれに楽しんでいる様子がかがえました。また、沿道からは、声援ではなく、応援メッセージを書いたうちわを掲げる人や熱い拍



号砲とともにスタートするランナー(10月9日)

手でランナーを激励する人の姿が多く見受けられました。

なお、今回は、「男子の部」、「女子の部」とともに大会新記録が生まれました。